

2023年度 東海大学入学手続要項

合格おめでとうございます。

入学手続にあたっては、入学手続要項をよく読んで手続をしてください。

目次

1. 入学手続の方法 ————— 1
2. 入学手続完了後の提出書類 ————— 2
3. 入学辞退手続方法について ————— 2
4. 入学校舎及び学部・学科・専攻・課程／研究科・専攻一覧 ——— 3
5. 個人情報の活用について ————— 5

※合格した学部・学科・専攻・課程、研究科・専攻の所属校舎を再度確認し、入学手続を行ってください。

開講期の諸行事等については、
東海大学オフィシャルサイトをご参照ください。
東海大学オフィシャルサイトURL：<https://www.u-tokai.ac.jp/>
([2023年度入学者の皆さんへ](#)) をクリックしてください)



1. 入学手続の方法

Web 入学手続システム画面で入学手続期間を確認のうえ、期間内に下記の要領にしたがって入学手続をしてください。入学手続は、以下の①～③のすべてを完了させる必要があります。指定の期間内に入学手続を完了しない場合は、入学を許可しません。

- ①「納付金」の納入
- ②「Web入学手続システム」への登録
- ③「入学手続書類」の郵送（一部の入試及び該当者のみ）

1. 入学手続の流れ

- STEP 1 Web入学手続システムへアクセス**
東海大学オフィシャルサイトより **Web合否発表・入学手続** にアクセスしてください。
Web合否発表・入学手続サイトURL▼
<https://www.u-tokai.ac.jp/examination-admissions/examination/web-application/web-gohi/> 
- STEP 2 個人認証・入学手続用パスワードの設定**
Web出願した方* Web出願で登録した情報を入力してください。
Web出願以外の方 画面に表示された方法で個人認証及び入学手続用パスワードの設定を行ってください。
*留学生一般選抜は、Web出願ですが、**Web出願以外の方** を選択してください。
- STEP 3 合格通知のダウンロード**
入学手続システムから「合格通知」を確認してください。必要に応じて各自でダウンロード（印刷）してください。
※本学から合格通知を郵送することはありません。
- STEP 4 誓約及び同意事項**
本人及び保証人が内容を確認後、誓約ボタンを押してください。
①**入学者本人による同意**
本学オフィシャルサイトの「入学手続」のページに掲載している「学則」、「学生諸規則」、「個人情報の活用及び保護に関する取り組みについて」及びp.5「5. 個人情報の活用について」をよく読んで確認してください。
②**保証人の役割についての同意**
「東海大学学生生活に関する規則」に以下のとおり、保証人についての説明がありますので、よく読んで確認してください。
(保証人) 第3条 保証人は、原則として父母とする。(以下省略)
2 保証人は、常に本学と連絡を密にし、教育指導に協力するものとする。
※保証人には学生本人の在学中、成績等学修・学生生活に関する連絡や郵送をさせていただきますのでご了承ください。
- STEP 5 納付金の納入**
振込用紙印刷 より、振込用紙を印刷し、最寄りの銀行の窓口で納入してください。誤入金を防ぐため、ATMを利用しての納入は絶対にしないでください。なお、納付金のほかに銀行振込手数料が必要となります。あらかじめご了承ください。
※日本国外からの納入方法については、個別にお知らせします（日本国外在住者のみ対応）。
- STEP 6 学生本人情報等の入力**
学生本人及び保証人等の情報を登録してください。
- STEP 7 アンケート回答の入力**
アンケートに回答してください。
- STEP 8 学生証用写真の登録**
学生証用の写真を登録（アップロード）してください。
注意 1) 高等学校等の制服は不可、正面上半身（胸より上）・脱帽・背景無地で最近3か月以内に撮影した鮮明なカラー写真であること。修正・加工したものは不可。
2) 髪が目にかからないようにすること（目元が隠れている写真は使用不可）。
3) 写真ファイルのデータサイズは1MB程度以下とし、縦横比は4:3としてください。
学生証の写真（証明写真）として、ふさわしくない場合は再度登録（アップロード）していただく場合があります。
- STEP 9 確定申請**
入学手続期間内に「確定申請」をしないと登録完了したことになりません。
「確定申請」は、各項目の登録をした後に可能となります。
- STEP 10 入学手続書類の郵送（一部の入試及び該当者のみ）**
大学入学共通テストを利用する選抜で合格した者は以下の入学手続書類①を、外国籍の者（永住者及び特別永住者を除く）は②・③を「宛名ラベル」を貼った封筒に入れ、簡易書留（日本国外からの場合はDHL等）で郵送してください。なお、入学手続後に「在留資格」の変更が生じたときは、あらかじめ提出してください。
入学手続書類 ①独立行政法人大学入試センター発行の大学入学共通テスト受験票（原本）〈確認後、返却します〉
②在留カード（両面）のコピー〈日本在住者のみ〉
③パスポート（氏名・顔写真・旅券番号・署名が表記されているページ）のコピー
※日本国外在住の外国籍の者は、「在留資格認定証明書」取得のための書類が別途必要ですので、詳細は本学オフィシャルサイトに掲載している「在留資格認定証明書の申請について」をご確認ください。
- STEP 11 入学許可書のダウンロード**
入学手続システムから「入学許可書」を確認してください。必要に応じて各自でダウンロード（印刷）してください。
※本学で納付金の納入確認が完了した後、ダウンロードが可能となります。本学から入学許可書を郵送することはありません。

2. その他の注意点

- (1) いったん納入した学費・諸会費の返還は、原則として認めません。
- (2) 学費・諸会費を納入いただくにあたり、電話で現金の振込みをお願いすることは一切ありません。
- (3) 一般選抜等、複数併願可能な入試種別において、複数の学科に合格した場合、先に合格して入学手続を行った学科を新たに合格した学科に変更することができます。希望者は「東海大学 出願・入学手続ヘルプデスク」に申し出てください。
- (4) 出願資格のうち、卒業（修了）見込みで受験し合格した者で、2023年3月末日までに出願資格・入学資格要件を満たさない場合は、合格取消しとなり入学資格を失います。
- (5) 医学部神奈川県地域枠選抜を、神奈川県が定める県内出身者の条件のうち、「大学入学した時点において、神奈川県に1年以上居住する見込み」で受験し合格した者で、大学入学までに神奈川県内居住が1年に満たなかったものは、出願資格を満たさないため合格取消しとなり入学資格を失います。
- (6) 入学手続上、不正があった場合は、入学後でも合格取消しとなり入学資格を失います。
- (7) 本学に登録されている本人氏名・住所等に変更が生じた場合は、「東海大学 出願・入学手続ヘルプデスク」へご連絡ください。
なお、入学するにあたり引っ越しをする場合の住所は、入学後に登録していただきますので連絡は不要です。

■ お問い合わせ先

東海大学 出願・入学手続ヘルプデスク 電話 03-5679-3388
平日 9:00~17:00（土日祝は休み）

2. 入学手続完了後の提出書類

- (1) 学生証交付時（4月）に「出身校の卒業証明書」・「高等学校卒業程度認定試験合格証明書」・「大学入学資格検定合格証明書」のいずれか1通を提出していただきますので、あらかじめご用意ください。
- (2) 医学部神奈川県地域枠選抜を、神奈川県が定める県内出身者の条件のうち、「大学入学した時点において、神奈川県に1年以上居住する見込み」で受験し合格した者については、入学後に出願資格の確認をします。

【医学部医学科特別選抜（展学のすすめ）】

- (1) 学生証交付時（4月）に以下の書類を1通ずつ、提出していただきますので、あらかじめご用意ください。
 - ①「卒業証明書／修了証明書」(出身学校等を卒業・修了された場合) または「退学証明書」(出身学校等を退学された場合) のいずれか。^{*}
*「退学証明証」は退学日及び在学期間を証明できる証明書であること。
 - ②「成績証明書」^{*}
*最終学期の成績情報が反映している証明書であること。
- ①②は、出願時に「卒業見込」もしくは「退学予定」であった場合のみ、提出してください。既卒もしくは既に退学されていた方は提出不要です。

3. 入学辞退手続方法について

いったん納入した学費・諸会費の返還は、原則として認めません。ただし、特段の事情により本学への入学を辞退する者は、下記の要領にしたがって入学辞退手続を完了した場合に限り、入学辞退を認め、「入学金」を除く学費・諸会費を返還します。

なお、いったん納入した入学手続の学費・諸会費のうち「入学金」についての返還は、いかなる理由があっても認めません。

- (1) 書類提出期限 2023年3月31日(金) 午後5時【締切日必着】（6月上旬頃振込予定）
書類提出期限後の手続は一切認めませんので、十分注意してください。
- (2) 提出書類 ①入学辞退届（本学所定の用紙）
②入学許可書
- (3) 提出先 東海大学 出願・入学手続ヘルプデスク
*書類は簡易書留（日本国外からの場合はDHL等）で郵送してください。

注意 入学辞退届(本学所定の用紙)の請求及び入学辞退手続方法等、不明な点等については「東海大学 出願・入学手続ヘルプデスク」にお問い合わせください。本学が入学辞退届等の書類を正式に受理した後にメールが配信され、Web 入学手続画面にて「入学辞退届受理書」の印刷が可能となります。

■ お問い合わせ先

東海大学 出願・入学手続ヘルプデスク 電話 03-5679-3388
平日 9:00~17:00（土日祝は休み）

4. 入学校舎及び学部・学科・専攻・課程／研究科・専攻一覧

1. 学部

校舎	学部	学科・専攻	略名	
湘南	文学部	文明学科	文明	
		歴史学科	日本史専攻	日史
			西洋史専攻	西史
			考古学専攻	考古
		日本文学科	日文	
		英語文化コミュニケーション学科	英コ	
	文化社会学部	アジア学科	社ア	
		ヨーロッパ・アメリカ学科	社ヨ	
		北欧学科	北欧	
		文芸創作学科	文芸	
		広報メディア学科	広メ	
		心理・社会学科	心社	
	教養学部	人間環境学科	人間	
		芸術学科	芸術	
	児童教育学部	児童教育学科	児童	
	体育学部	体育学科	体育	
		競技スポーツ学科	競技	
		武道学科	武道	
		生涯スポーツ学科	生涯	
		スポーツ・レジャーマネジメント学科	マネ	
健康学部	健康マネジメント学科	健マ		
法学部	法律学科	法律		
湘南 渋谷 高輪*	政治経済学部	政治学科	政治	
		経済学科	経済	
湘南 高輪	経営学部	経営学科 ^{※1}	経経	
	国際学部	国際学科	国国	
	観光学部	観光学科	観光	
	情報通信学部	情報通信学科	通信	
湘南	理学部	数学科	数学	
		情報数理学科	情数	
		物理学科	物理	
		化学科	化学	
	情報理工学部	情報科学科	情科	
		コンピュータ応用工学科	コン	
		情報メディア学科	メデ	
	建築都市学部	建築学科	建建	
土木工学科		建土		

校舎	学部	学科・専攻	略名	
湘南	工学部	航空宇宙学科	航空宇宙学専攻	航空
			航空操縦学専攻	操縦
		機械工学科	機械	
		機械システム工学科	機シ	
		電気電子工学科	電電	
		湘南 伊勢原	医工学科	医工
		湘南		生物工学科
応用化学科	応化			
伊勢原	医学部	医学科	医学	
		看護学科	看護	
清水	海洋学部	海洋理工学科	海洋理工学専攻	理海
			航海学専攻	理航
		水産学科	海水	
	海洋生物学科	海生		
	人文学部	人文学科	人文	
熊本	文理融合学部	経営学科 ^{※1}	文経	
		地域社会学科	地社	
		人間情報工学科	人情	
	農学部 ^{※2}	農学科	農学	
		動物科学科	動物	
	食生命科学科	食生		
札幌	国際文化学部	地域創造学科	地域	
		国際コミュニケーション学科	国コ	
	生物学部	生物学科	生生	
		海洋生物科学科	生海	

※1 「経営学科」は経営学部（湘南校舎・高輪校舎）と文理融合学部（熊本校舎）にあります。

※2 農学部の教育・研究については「阿蘇くまもと臨空校舎（2023年4月開設予定）」、「熊本校舎」及び「阿蘇実習フィールド」にて充実を図ります。

注意

- 政治経済学部の3年次（第5セメスター）以降の科目については、高輪*渋谷校舎において授業を行います。
*当初、渋谷校舎で案内をしておりましたが、高輪校舎に変更となりました。
- 経営学部・国際学部・観光学部・情報通信学部の3年次（第5セメスター）以降の科目については、高輪校舎において授業を行います。
- 工学部医工学科の3年次（第5セメスター）以降の科目については、伊勢原校舎において授業を行います。
- 医学部の主専攻科目以外の科目については、湘南校舎において授業を行います。

2. 編入学

校舎	学部	学科・専攻・課程	略名	
湘南	文学部	文明学科	文明	
		歴史学科	日本史専攻	日史
			西洋史専攻	西史
			考古学専攻	考古
		日本文学科	日文	
	英語文化コミュニケーション学科	英コ		
	文化社会学部	アジア学科	社ア	
		ヨーロッパ・アメリカ学科	社ヨ	
		北欧学科	北欧	
		文芸創作学科	文芸	
		広報メディア学科	広メ	
	政治経済学部	心理・社会学部	心社	
		政治学科	政治	
		経済学科	経済	
	法学部	経営学科 ^{※1}	経営	
		法律学科	法律	
	教養学部	人間環境学科	自然環境課程	自環
			社会環境課程	社環
		芸術学科	音楽学課程	芸音
			美術学課程	芸美
			デザイン学課程	芸デ
	国際学科	国際		
	体育学部	体育学科	体育	
		競技スポーツ学科	競技	
		武道学科	武道	
		生涯スポーツ学科	生涯	
	健康学部	スポーツ・レジャーマネジメント学科	マネ	
		健康マネジメント学科	健マ	
	理学部	数学科	数学	
		情報数理学科	情数	
		物理学科	物理	
		化学科	化学	
	情報理工学部	情報科学科	情科	
		コンピュータ応用工学科	コン	
	工学部	生命化学科	生化	
		応用化学科	応化	
		光・画像工学科	光画	

校舎	学部	学科・専攻・課程	略名	
湘南	工学部	原子力工学科	原子	
		電気電子工学科	電電	
		材料科学科	材料	
		建築学科	建築	
		土木工学科	土木	
		精密工学科	精密	
		機械工学科	機械	
		動力機械工学科	動力	
		航空宇宙学科 航空宇宙学専攻	航空	
		医用生体工学科	生体	
伊勢原	観光学部	観光学科	観光	
渋谷高輪		情報通信学部	情報メディア学科	情メ
高輪	情報通信学部	組込みソフトウェア工学科	組ソ	
		経営システム工学科	経シ	
		通信ネットワーク工学科	通ネ	
		海洋文明学科	海文	
清水	海洋学部	環境社会学科	環社	
		海洋地球科学科	地球	
		水産学科	生物生産学専攻	水生
			食品科学専攻	水食
		海洋生物学科	海生	
		航海工学科	航海学専攻	航工
			海洋機械工学専攻	海機
熊本	経営学部	経営学科 ^{※1}	経経	
		観光ビジネス学科	経観	
	基盤工学部	電気電子情報工学科	基電	
		医療福祉工学科	基医	
農学部 ^{※2}	応用植物科学科	応植		
	応用動物科学科	応動		
	バイオサイエンス学科	バイ		
札幌	国際文化学部	地域創造学科	地域	
		国際コミュニケーション学科	国コ	
		デザイン文化学科	デ文	
	生物学部	生物学科	生生	
		海洋生物科学科	生海	

※1 「経営学科」は政治経済学部（湘南校舎）と経営学部（熊本校舎）にあります。

※2 農学部の教育・研究については「阿蘇くまもと臨空校舎（2023年4月開設予定）」、「熊本校舎」及び「阿蘇実習フィールド」にて充実に図ります。

3. 大学院

■ 修士課程・博士課程前期（修業年限2年）

校舎	研究科名	専攻名	略名	
湘南	文学研究科	文明研究専攻	文明M	
		史学専攻	史学M	
		日本文学専攻	日本文学研究コース	日文M
			日本語教育学コース	
		英文学専攻	英文M	
		コミュニケーション学専攻	メディア学コース	コミM
			社会学コース	
	臨床心理学コース			
	観光学専攻	観光M		
	政治学研究科	政治学専攻	政治学研究コース	政治M
			地方行政研究コース	
			国際政治学研究コース	
	経済学研究科	応用経済学専攻	応経M	
	法学研究科	法律学専攻	法律M	
	人間環境学研究科	人間環境学専攻	人環M	
	芸術学研究科	音響芸術専攻	音響M	
		造型芸術専攻	造型M	
	体育学研究科	体育学専攻	体育M	
	健康学研究科	健康マネジメント学専攻	健マM	
	理学研究科	数理学専攻	数学コース	数理M
情報数理学コース				
物理学専攻		物理M		
化学専攻		化学M		
工学研究科	電気電子工学専攻	電電M		
	応用理化学専攻	応理M		
	建築土木工学専攻	建土M		
	機械工学専攻	機械M		
伊勢原	医用生体工学専攻	医用M		
高輪	情報通信学研究科	情報通信学専攻	情報M	
伊勢原	医学研究科	医科学専攻	医科M	
		看護学専攻	看護M	
清水	海洋学研究科	海洋学専攻	海海M	
熊本 ^{※1}	農学研究科	生物資源科学コース	農学M	
		生命科学コース		
		連携大学院		
札幌	生物学研究科	生物学専攻	生物M	

■ 博士課程・博士課程後期（標準修業年限3年、ただし医学研究科は、標準修業年限4年）

校舎	研究科名	専攻名	略名	
※2 研究指導教員の所属する校舎	総合理工学研究科	総合理工学専攻	物理・数理学コース	理工D
			情報理工学コース	
			電気・電子コース	
			生命理工学コース	
			材料・化学コース	
			機械・航空宇宙コース	
			建築・土木コース	
			海洋理工学コース	
			地球環境科学コース	
			生物科学研究科	
生命科学コース				
湘南	文学研究科	文明研究専攻	文明D	
		史学専攻	史学D	
		日本文学専攻	日文D	
		英文学専攻	英文D	
		コミュニケーション学専攻	メディア学コース	コミD
	社会学コース			
	臨床心理学コース			
	政治学研究科	政治学専攻	政治学研究コース	政治D
			地方行政研究コース	
			国際政治学研究コース	
			応用経済学専攻	
	法学研究科	法律学専攻	法律D	
	体育学研究科	体育学専攻	体育D	
伊勢原	医学研究科	先端医科学専攻	先端D	

※1 農学研究科の教育・研究については「阿蘇くまもと臨空校舎（2023年4月開設予定）」、「熊本校舎」及び「阿蘇実習フィールド」にて充実を図ります。

※2 総合理工学研究科・生物科学研究科の入学後の校舎（配属校舎）は、研究指導教員の所属する校舎となります。

5. 個人情報情報の活用について

本学で取得した個人情報情報の利用方法は、以下のとおりといたします。

- ・入学選抜、学生証交付等、出願から入学までの一連の業務とそれらの各種連絡通知及び統計集計（本学における教育改善、学術研究を目的とした利用を含む）。
- ・入学後の修学（履修登録、名簿作成、学業成績等）、学籍（学籍処理、証明書発行、学位記（卒業証書）発行等）、学生生活（奨学生選考、健康診断、各種登録申請、施設利用等）に関する業務とそれらの各種連絡通知及び統計集計（本学における教育改善、学術研究を目的とした利用を含む）。
- ・統計集計結果の公表は、個人が特定されないよう匿名化された情報に限ります。

※上記、一連の業務を外部に委託する場合は、委託業務運営が健全に行われていることを事前に確認し、機密保持の守秘義務を定めた契約を締結して適正に管理・監督いたします（統計処理にあたり、外部の個人情報情報を活用する、または本学が取得した個人情報情報を外部に委託し、統計集計を行うことを含む）。